呉羽射水山ろく用水土地改良区

2018

水土里ネット呉羽射水山ろく 土地改良区だより

豊かな大地を育む

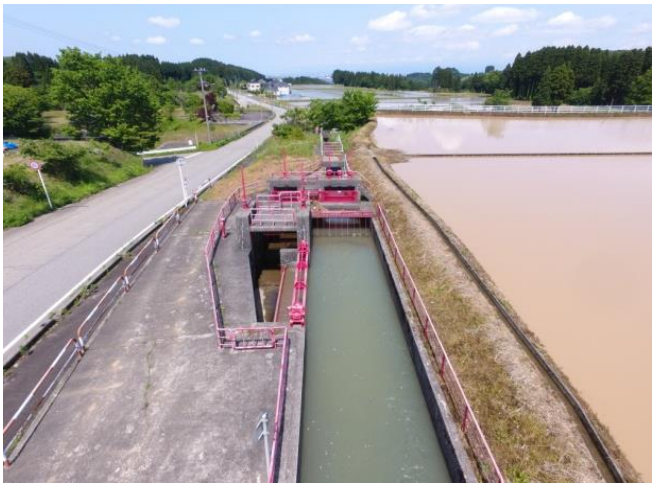
平成30年7月2日

発　行　所
富山市西押川1571－2
呉羽射水山ろく用水土地改良区
TEL（076）434-3366
FAX（076）434-3342
E-mail:sanroku@ivory.plala.or.jp

◆古洞ダムにかかるどんぐり橋◆

◆外輪野用水取入口◆

◆取水塔◆



ご挨拶

理事長　天坂紘範

初夏の候、組合員、関係機関の皆様にはご健勝で御活躍のことと、心からお慶び申し上げます。

日頃から本土地改良区の運営と事業の推進に、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年土地改良法の一部改正により、組合員の資格交替の円滑化、理事の資格要件、総代会制度、財務会計制度の見直しなど土地改良区に適正な業務の拡充等の措置を求めていく事となっています。また、本年一〇月に当土地改良区総代の選挙、役員の改選があります。

組合員の高齢化により耕作放棄地の増加、「担い手農家」と「土地持ち非農家」の二極化による農業構造の変化が土地改良区の運営に大きな影響を与えるのではないかと考えられます。これからは土地改良区の事業、運営に老朽化した農業水利施設の適切な更新、地域農業の安全安心が得られる管理体制と事業の推進を図り、土地改良施設の多面的機能を発揮しつつ、良好な維持管理に努めてまいります。

これから、梅雨期に入りますがゲリラ豪雨などに用排水路等の管理について組合員のご協力をお願いします。

終わりに組合員、関係機関のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ挨拶といたします。

◇総代会開催状況◇

第45回　臨時総代会

●平成29年10月19日
　午後1時30分より開催
●出席総代　32名
●提出議題
・平成28年度事業報告
　及び収支決算関係5件
・平成28年度財産目録
　について他承認事項1件

8議案を原案通り議決しました。

第49回　通常総代会

○平成30年3月6日
　午後1時30分より開催
○出席総代　35名
○提出議題
・平成29年度事業報告
・平成30年度事業の計画
　及び会計予算関係6件
・平成30年度預金の預け入れ
　について他承認事項6件

15議案を原案通り議決しました。

◆役員・総代選挙のご案内◆

呉羽射水山ろく用水土地改良区の役員は平成30年11月13日に、総代は平成30年10月28日に任期満了になります。（次期任期　役員・平成30年11月14日から４年間／総代・平成30年10月29日から４年間）

各選挙区の定数は次の通りです。

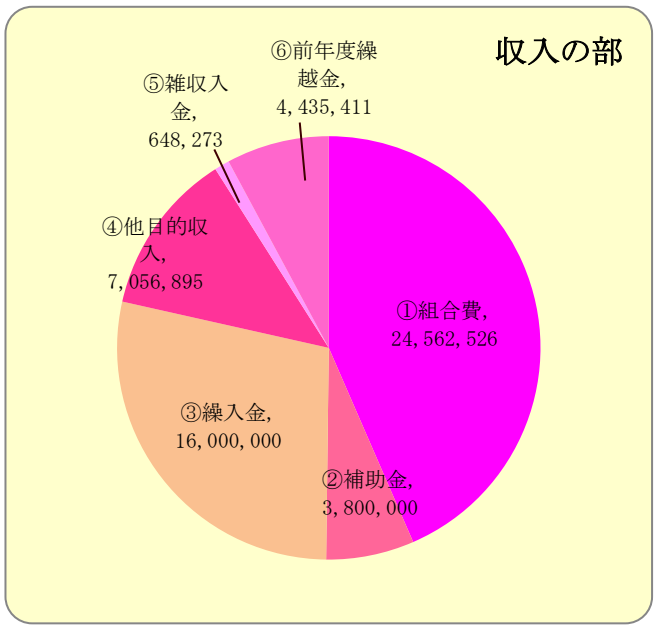
選挙区	理事数	監事数	総代数
第１選挙区	３人	１人	１３人
第２選挙区	３人	１人	１３人
第３選挙区	３人	１人	１４人
合計	**９人**	**３人**	**４０人**

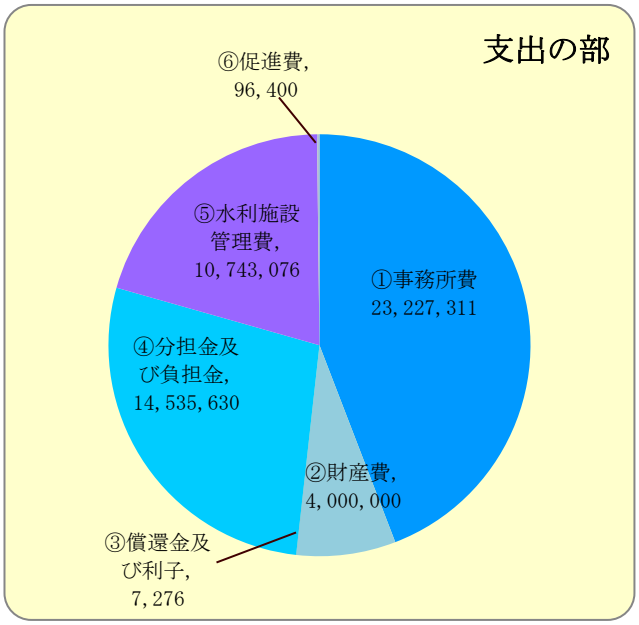
※選挙日程の詳細は後日お知らせいたします。

◇平成 28年度　一般会計収支決算書◇

単位:円

収入合計	56,503,105	支出合計	52,609,693	繰越額	3,893,412





◆平成28年度　特別会計収支決算書◆

単位:円

土地改良施設維持管理事業会計

科　　目	本年度決算額
収入合計	63,612,064
支出合計	49,629,039
次年度繰越金	13,983,025

役職員退職積立金会計

科　　目	本年度決算額
収入合計	31,738,003
支出合計	0
次年度繰越金	31,738,003

農地転用地区除外決済金会計

科　　目	本年度決算額
収入合計	12,975,552
支出合計	0
次年度繰越金	12,975,552

運営積立金会計

科　　目	本年度決算額
収入合計	281,690,030
支出合計	15,000,000
次年度繰越金	266,690,030

財　産　目　録

種　　目		金　　額
資産の部	流動資産	17,876,437
	特別資産	311,807,585
	固定資産	55,166,680
	合　　計	384,850,702
負債の部	長期負債	0
	積立金	311,403,585
	合　　計	311,403,585

★土地改良区への通知義務について★

◆組合員資格得喪届◆

・農業者年金を受けるため経営移譲した場合
・組合員の死亡により、農地を相続した場合
・住所や組合員名を変更する場合
・農地の売買、贈与、交換等で名義変更があった場合

※この届け出により当土地改良区の組合員名簿及び土地台帳等が変更されます。

届出がないと賦課金徴収は従来の組合員のままとなります。

◆農地転用の申請・届出について◆

農地を宅地等に転用するため、農業委員会に申請する場合は、事前に土地改良区の意見書が必要です。

◆用水路等の施設を他目的に使用するとき◆

宅地への車の乗入れ等の為に、用水路等に橋をかけたい時には、事前に土地改良区へ申請許可が必要です。

★平成30年度　土地改良事業計画★

事　業　名	地区名	事業量	事業費
1.県営水利施設整備事業	射水山麓	ダム工(整備工)	10,000千円
2.県営農村地域防災減災事業	富山市山本	ため池工　1.0式	70,000千円
3.県営農村地域防災減災事業	富山市平岡	ため池工　1.0式	80,000千円
4.県単独土地改良事業	射水市塚越	水路工　L=187m	4,000千円
5.市単独土地改良事業	富山市住吉	水路工　L=10m	900千円
6.土地改良区単独事業(補償工事)	富山市北押川	水門工　1.0式、水路工800m	31,000千円

☆平成30年度　一般会計収支予算書☆

収入支出合計　　42,200千円

収入の部　　支出の部　　単位:千円

科　　目	本年度予算額	前年度比較	科　　目	本年度予算額	前年度比較
①組合費	24,400	-100	①事務所費	22,033	-1,854
②補助金	3,800	-200	②選挙費	260	260
③繰入金	3,500	-5,000	③財産費	4,000	0
④財産収入	0	0	④償還金及び利子	20	0
⑤使用料	7,000	0	⑤分担金及び負担金	4,260	-5,915
⑥雑収入金	500	0	⑥水利施設管理費	9,140	1,520
⑦前年度繰越金	3,000	0	⑦促進費	900	700
			⑧予備費	1,587	-11
合　　計	42,200	-5,300	合　　計	42,200	-5,300

★平成30年度　特別会計収支予算書★

単位:千円

土地改良施設維持管理事業会計

区　分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	58,265	29,715

役職員退職積立金会計

区　分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	33,750	1,010

農地転用地区除外決済金会計

区　分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	16,871	3,960

運営積立金会計

区　分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	275,750	9,100

☆平成30年度　一般会計賦課金単価☆

算出基準日(平成30年4月1日現在)

種　目	10a当り単価		合　計	発　行	納　期
経常賦課金	田　畑	3,200円	4,500円	1期　平成30年7月25日	平成30年8月6日
特別賦課金	〃	1,300円		2期　平成30年11月22日	平成30年12月5日

◆平成30年度　農地転用地区除外決済金◆

一般会計 (田、畑)	維持管理決済金	1㎡当り　160円
一般会計 (田、畑)	事業決済金	1㎡当り　1円

土地改良区に多く寄せられる問い合わせ

★給水栓の不具合について★

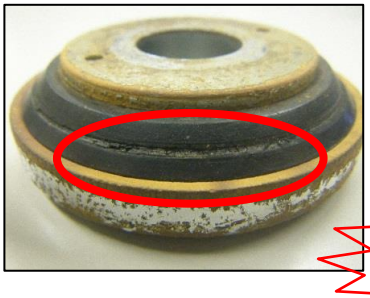
・バルブを開いているにもかかわらず少量の水しか出ない。

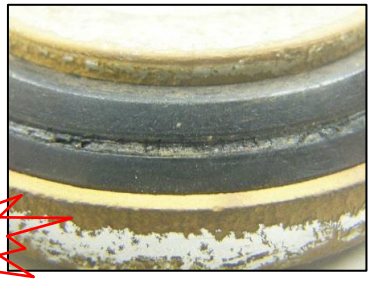
取付座に異物が詰まっている可能性が高いです。
一度バルブを全開にして水を流してみてください。

・水の止まりが悪い。

ほとんどの場合、異物の挟み込みか弁パッキンの傷によるものです。
一度バルブを全開にして水を流した後、閉めなおしてみてください。
そのまま閉められますと、下記写真のように部品が破損してしまいます。

異物による
キズ





パッキンの
ひび割れ

★それでも改善されない場合は、弁座の故障が考えられます★

◆◇農業用水路やため池への救助対策◇◆

農業用水は、消雪・防火など多面的機能を有する中、一方では水路への転落事故が発生する状況が続いています。 当土地改良区においても安全確保やさまざまな救助対策を施しています。

◆防護柵の設置◆（野田池）

◆ロープの設置◆（小堤池）

◆進入を防ぐ扉◆（新堤池）

◆危険を知らせる標識◆（勅使ヶ池）

◆水路内から脱出や救助ができるようステップや階段の設置◆（山中池）

◆救助用浮き輪の設置◆（田尻池）

★ 平成29年度工事完成写真 ★

県単独土地改良事業

三熊地区

－ 着工前 －

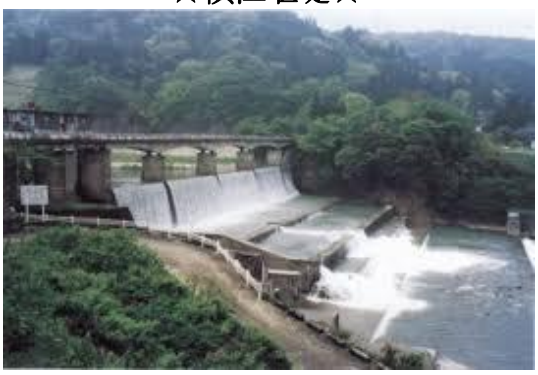
事業費　：　7,000,000円
施工延長：　310m
工　期　：　H29.9.8
　　～H30.3.15

－ 完　成 －

◇総代・役員視察研修会を実施しました◇

平成30年6月29日、役員・総代による視察研修会を行いました。

★横江堰堤★



常願寺川からの複数の取入れ口を合口化し、農業用水として活用しています。その要となるのが横江頭首工です。

ここから取水された水は「両岸分水工」で常願寺川右岸・左岸に分水されます。富山平野の約8000ｈａの農地をうるおしています。

★立山カルデラ博物館★

立山カルデラの自然や歴史、また砂防について展示されていました。

募　集
しています

～地域に学ぶ「10歳の探検」～

農業用水の見学会を募集しています。
対象：小学4年生
形式：当改良区の施設を見学しながら、土地改良区職員・県職員が説明します。

古洞ダムの歴史や施設の役割について学習し農業用水の理解を深めましょ

◆ファームポンド◆

※自治会や生産組合、児童会等の見学会も募集しています。

◆中央管理室◆
水管理遠方自動制御システム